

一般会計 土木費 予算説明資料

(都 市 部)

資 料 名	担当課	頁
建築物耐震化促進事業費補助金について	建築指導課	1
都市空間デザイン事業について	都市政策課	3
復興事前準備推進事業について	都市計画課	4
天守閣眺望確保等検討業務委託料について	まちづくり交通課	5
景観形成修景費補助金について		6
市街地再開発事業について	都市計画課	7
空家等対策事業について	都市政策課	9
地域公共交通確保維持費補助金について	まちづくり交通課	10

建築物耐震化促進事業費補助金について

1 目 的

耐震性が不足している木造住宅などの建築物に対し、耐震化に係る費用の一部を助成することにより、建築物の耐震化率の向上を図る。

2 事業概要

市内に存在する昭和 56 年（1981 年）5 月 31 日以前に建築された耐震性のない木造住宅や建築物を対象とした耐震診断、耐震改修工事及び除却工事等への事業費を補助する。

ただし、非木造建築物については、緊急輸送道路沿道建築物及び多数の者が利用する建築物における耐震診断、耐震改修工事等への事業費を補助するものである。

3 予算額

17,300 千円

4 財 源

国庫補助金：社会資本整備総合交付金（1/2）

県補助金：市町村地域防災力強化事業費補助金（1/4）

< 参考 >

(表 1) 住宅の耐震化の目標と推移

計画策定・改訂年度		平成 20 年度	平成 27 年度	令和 3 年度	
住宅の 耐震化率	推計値	72.1%	84.2%	90.0%	
	目標値	90.0% (平成 27 年度まで)	95.0% (令和 3 年度まで)	95.0% 超え (令和 7 年度まで)	おおむね解消 (令和 12 年度まで)

小田原市耐震改修促進計画（令和 4 年 3 月）より抜粋

(表 2) 住宅耐震化率（令和 5 年 4 月 1 日時点）

	住宅戸数	耐震性無戸数	耐震化率
木 造	54,556	6,450	88.2%
非木造	25,310	676	97.3%
総 数	79,866	7,126	91.1%

都市空間デザイン事業について

1 目的

アーバンデザインセンター小田原（UDCOD）の運営を学識経験者や民間団体等と進めることにより、まちの魅力の調査・研究、情報発信を行うとともに、三の丸地区周辺のエリアマネジメントを推進するための業務委託を継続し、公民学の連携による新たなまちづくりを進めていく。

2 事業概要

(1) UDCODへの負担金

地域からの相談に応じた街づくり支援（西海子小路周辺地区）、高齢者に優しい地域づくりを考えるエイジフレンドリーシティ（豊川地区）などアーバンデザインの視点からの調査・研究、取組、情報発信などを行うUDCODに対し、負担金を支出する。

(2) エリアマネジメント組織等構築支援事業委託

三の丸地区を中心としたエリアにおける、史跡、ポケットパーク、空き店舗等の既存ストックを活用した、子供の遊び場、親子・高齢者の居場所づくり、若者も楽しめる交流イベントなど、幅広い層の活発な地域活動を促し、魅力的なまちなか空間の創出とエリア価値の向上を目指す。

上記(1)(2)の取組を連携させることにより、良好な景観形成やシビックプライドの醸成、持続的なエリアマネジメント事業の実施といった新たなまちづくりを進め、複雑化する都市の課題解決を図る。

3 予算額

19,000 千円

内訳 負担金 UDCODへの負担金

委託料 エリアマネジメント組織等構築支援事業委託料

(令和5～6年度継続事業)

4 財源

都市構造再編集中支援事業補助金（国1/2）

復興事前準備推進事業について

1 目的

神奈川県西部地震等の大規模地震やそれに伴う津波災害、近年、発生頻度が高まっている豪雨災害など、大規模自然災害に対応するため、令和5年3月に改定した都市計画マスタープランの都市防災の方針に基づき、平時から災害の発生を想定し、被災後に迅速な復旧・復興を図るための事前準備として、事前復興まちづくり計画の策定に向けた取組を進める。

2 予算内容

事前復興まちづくり計画をより効果的かつ実践的なものとするため、本市で想定される災害や市街地の特性を踏まえた復興手順、検討すべき事項など、計画策定時の留意点等をテーマとして、有識者や国の復旧・復興まちづくりサポーター制度の活用による勉強会等を実施する。

3 予算額

94 千円

内訳 報償費（有識者謝礼）、旅費

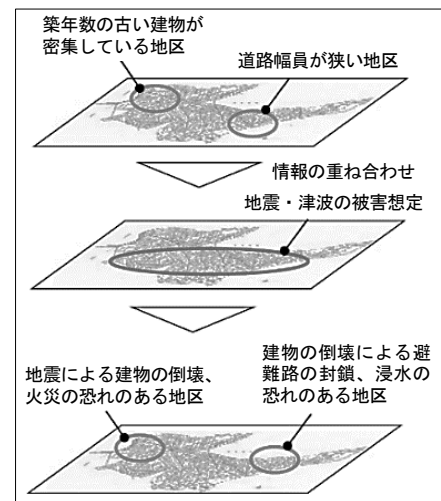
4 事前復興まちづくり計画の概要（参考）

発生しうる災害による被災規模を想定し、その被災規模に応じた復興まちづくりの目標や実施方針、目標の実現に向けた課題及び課題解決のための方策をとりまとめた計画

対象区域 : 都市計画区域

想定する災害 : 地震、津波、水害等

被害規模の想定イメージ



(まちの基礎データと被害想定を重ね合わせ)

天守閣眺望確保等検討業務委託料について

1 目的

市民会館解体撤去後に、国道1号方面から小田原城天守閣への眺望が開けることから、眺望景観の調査を行い、今後の景観のあり方とその保全方策等を検討する。

2 事業概要

- ・ 視点場及び眺望景観内の法規制等の整理
- ・ 過去の検討結果及び今後の検討課題の整理
- ・ 眺望景観内の建築物等の現況・課題の整理
- ・ 眺望景観の保全方策等の検討



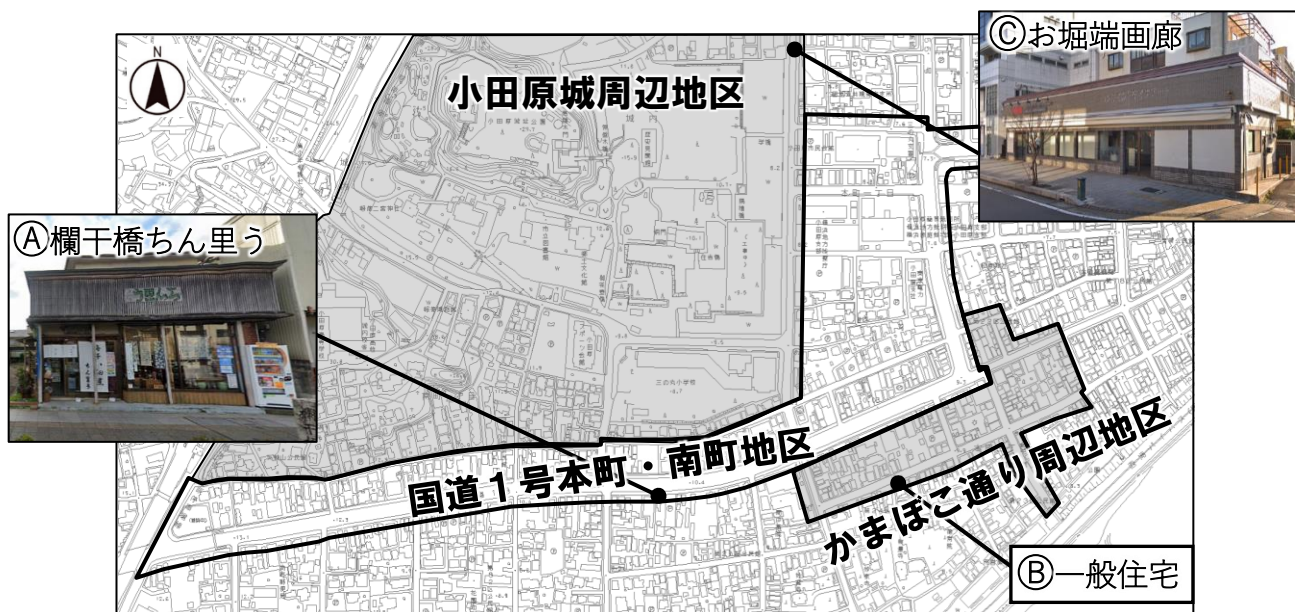
国道1号方面から小田原城天守閣への現在の眺望
(点線内は解体撤去中の市民会館と天守閣)

景観形成修景費補助金について

1 目的・事業概要

景観計画重点区域の4地区（小田原城周辺地区、小田原駅周辺地区、国道1号本町・南町地区、かまぼこ通り周辺地区）の街なみ環境整備を支援するため、良好な景観形成に著しく寄与する修景施設整備に対し、事業費の2/3を補助する。（上限150万円）

- 2 対象 3件予定（**Ⓐ**欄干橋ちん里う：国道1号本町・南町地区、**Ⓑ**一般住宅：かまぼこ通り周辺地区、**Ⓒ**お堀端画廊：小田原城周辺地区）



- 3 予算額 4,183 千円

- 4 財源 社会資本整備総合交付金事業（街なみ環境整備事業・補助率1/2）

市街地再開発事業について

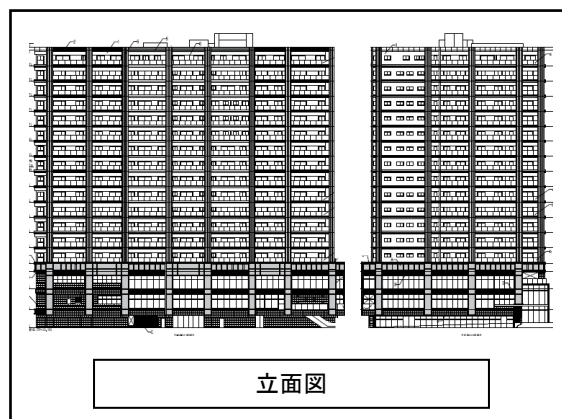
1 城山一丁目地区優良建築物等整備事業

(1) 目的・事業概要

築後 40 年以上が経過し、老朽化が著しく耐震性の上からも建替えが喫緊の課題となっていた小田原駅前分譲共同ビル（通称：新幹線ビル）（城山一丁目地内）の建替えに対して、事業費の一部を補助する。

建築概要

事業者：小田原駅前分譲共同ビルマンション建替組合
構造：鉄筋コンクリート造 17 階建 地下 1 階
総事業費：約 81 億円（補助対象：約 19.7 億円）
敷地面積：約 2,680 m²
建築面積：約 1,740 m²
延べ面積：約 24,350 m²（容積対象：約 17,780 m²）
建蔽率・容積率：約 65%・約 664%
住戸数：190 戸
建築物の高さ：約 55m
事業期間：令和 2 年度（2020 年度）から令和 6 年度（2024 年度）まで



(2) 予算額 4,830 千円

ア 優良建築物等整備事業補助 4,600 千円（国交付金：2,300 千円）

令和 6 年度（2024 年度）分の補助対象事業費 13,800 千円（共同施設整備費等）に対して、市は 3 分の 1 を上限に補助する。

イ 市独自の補助 230 千円

優良建築物等整備事業補助金額に、次の該当項目数に応じた補助率を乗じて得た額を補助する。

項 目	該当項目数	補助率
① 70 平方メートル以上の住戸数が 3 分の 2 以上	1	1%
② 幅員 2 メートル以上の歩道状空地を確保	2	3%
③ <u>耐震性不足の要緊急安全確認大規模建築物又は要除却認定を受けたマンションの建替え</u>	3	5%
④ <u>耐震改修促進計画における緊急輸送道路沿道建築物の建替え</u>	4	8%

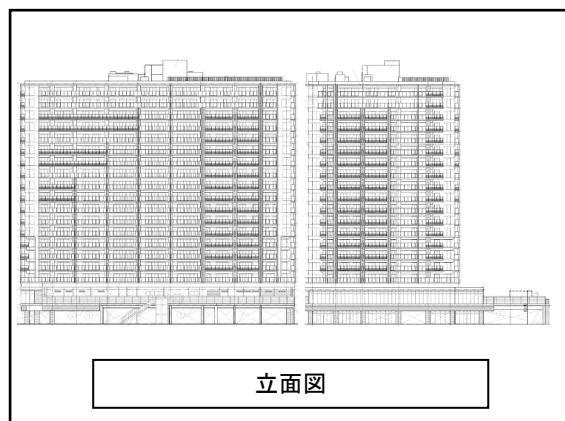
2 栄町二丁目中央地区優良建築物等整備事業

(1) 目的・事業概要

市街地の整備・改善を図りながら、街なかへの定住を促進するため、小田原EPOほか7棟（栄町二丁目地内）の除却・建替えに対して、事業費の一部を補助する。

建築概要

事業者：MIRARTHホールディングス株式会社
 構造：鉄筋コンクリート造 19階建 地下1階
 総事業費：約177億円（補助対象：約54.6億円）
 敷地面積：約5,620㎡
 建築面積：約3,580㎡
 延べ面積：約42,580㎡（容積対象：約28,870㎡）
 建蔽率・容積率：約64%・約514%
 住戸数：286戸
 建築物の高さ：約60m
 事業期間：令和5年度（2023年度）から令和9年度（2027年度）まで



(2) 予算額 163,380千円

ア 優良建築物等整備事業補助 155,600千円（国交付金：69,500千円）

令和6年度（2024年度）分の補助対象事業費 466,800千円（建物除却費・共同施設整備費等）に対して、市は3分の1を上限に補助する。

イ 市独自の補助 7,780千円

優良建築物等整備事業補助金額に、次の該当項目数に応じた補助率を乗じて得た額を補助する。

項 目	該当項目数	補助率
① 70平方メートル以上の住戸数が3分の2以上	1	1%
② 幅員2メートル以上の歩道状空地を確保	2	3%
③ 耐震性不足の要緊急安全確認大規模建築物又は要除却認定を受けたマンションの建替え	3	5%
④ 耐震改修促進計画における緊急輸送道路沿道建築物の建替え	4	8%

空家等対策事業について

1 目的

国では、今後も空き家の増加が見込まれる中、総合的に対策を強化することを目的とし、令和5年6月に空家等対策の推進に関する特別措置法を改正した。本市においても、法改正等に伴い、現在、計画の一部改定を進めており、更なる空家等対策の強化を図っていく。

2 事業概要

不動産無料診断やワンストップ窓口などに加え、次の事業を実施する。

(1) 財産管理制度の活用

本市には、空家等の所有者が不存在・不在により、改善依頼の文書を送付することさえ、できない空家等がある。このことから、所有者に代わり財産を管理、処分する相続財産清算人等の選任請求を家庭裁判所に対し行い、清算人等が空家等の管理・処分を行うことで状況改善を図る。

(2) 空家等対策協議会（住宅ストック活用小委員会）提案事業

空家等対策計画に基づき、空家等対策協議会内に、空家等の市場流通の検討に特化した「住宅ストック活用小委員会」が設置され、具体的な施策を検討し、それを協議会が小田原市に事業提案した。

ア 仲介手数料補助金

空き家となっている既存住宅の市場流通を促進するため、不動産売却に係る仲介手数料の一部を補助することにより空家等所有者の不動産売却手続きに係る経済的負担を軽減する。

イ 建物状況調査費補助金

買い手が持つ中古住宅の品質面に対する不安を払拭するため、所有者が行う建物状況調査費用の一部を補助することにより買い手の中古住宅の購入意欲の向上につなげる。

3 予算額

4,370千円

内訳 報酬、報償費、旅費、役務費、委託料、負担金補助及び交付金

地域公共交通確保維持費補助金について

1 目的

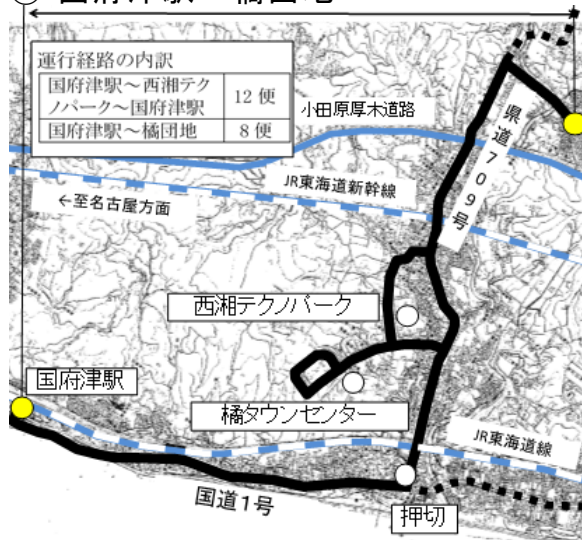
バス事業者単独で維持することが困難となったバス路線について、国の地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の取扱いに準じて、市域を継続して運行し、かつ複数の市町にまたがる路線に対して、運行維持に必要な経費の一部を補助することで、市民の日常生活に欠かせない移動手段を維持・確保する。

2 事業概要

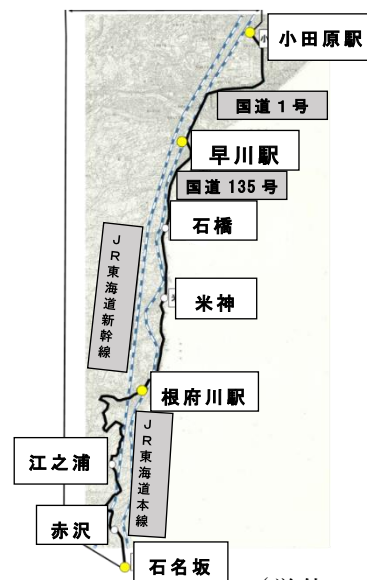
移動手段を確保するため、本市域内の運行区間に係る経費と運賃収入との差額の1/2を補助する。

3 対象路線

① 国府津駅～橋団地



② 小田原駅～石名坂



4 予算額 12,200 千円

(単位：千円)

路線	運行経費	運賃収入	差額	補助額
① 国府津駅～橋団地(20便/日)	17,000	4,300	12,700	6,400
② 小田原駅～石名坂(11便/日)	14,500	3,000	11,500	5,800

5 財源 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

一般会計 消防費 予算説明資料

(消 防 本 部)

資 料 名	担当課	頁
消防団第17分団 1・2班待機宿舎整備事業について	小田原消防署 消防課	1
消防団第18分団 1・2・4班待機宿舎整備事業について		2

消防団第 17 分団 1・2 班待機宿舎整備事業について

1 事業概要

消防団待機宿舎再整備については、築後経過年数に伴う老朽化や待機宿舎としての機能不足などを考慮しつつ、早急な改善が必要な施設から順次再整備を進めている。

当該施設は、令和 5 年度（2023 年度）に隣地建替えの方針を現地建替えに改め、旧待機宿舎の解体工事を行っている。令和 6 年度（2024 年度）は地質調査及び建築設計を行い、建築設計額が算出された後、補正予算にて建築事業費（継続費設定）の計上を予定している。

2 予算額

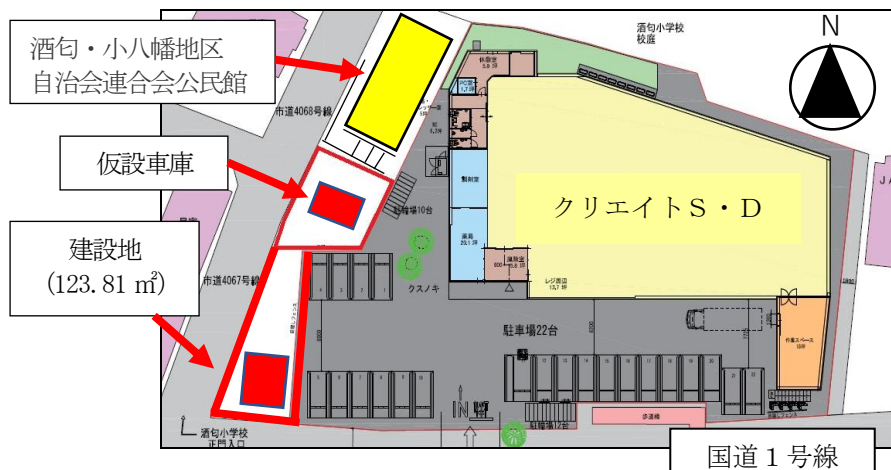
13,037 千円

内訳	手数料	85 千円	
	委託料	12,450 千円	地質調査、建築設計
	使用料及び賃借料	502 千円	仮設車庫借上料

3 スケジュール

令和 6 年度		令和 7 年度	
4 月～	地質調査	～ 9 月	建設工事
6 月～	建築設計	10 月	引越・竣工（開所）
12 月～	建設工事	11 月	環境影響調査（事後）
		～ 2 月	仮設車庫解体

4 位置図



消防団第 18 分団 1・2・4 班待機宿舎整備事業について

1 事業概要

消防団第 18 分団 1・2・4 班待機宿舎の整備は、1・2 班の待機宿舎と 4 班の待機宿舎を統合しつつ、旧国府津出張所跡地に建設する計画となっている。

令和 5 年度（2023 年度）に建設予定地の測量及び地質調査を終えることから、令和 6 年度（2024 年度）は建築設計を行う。

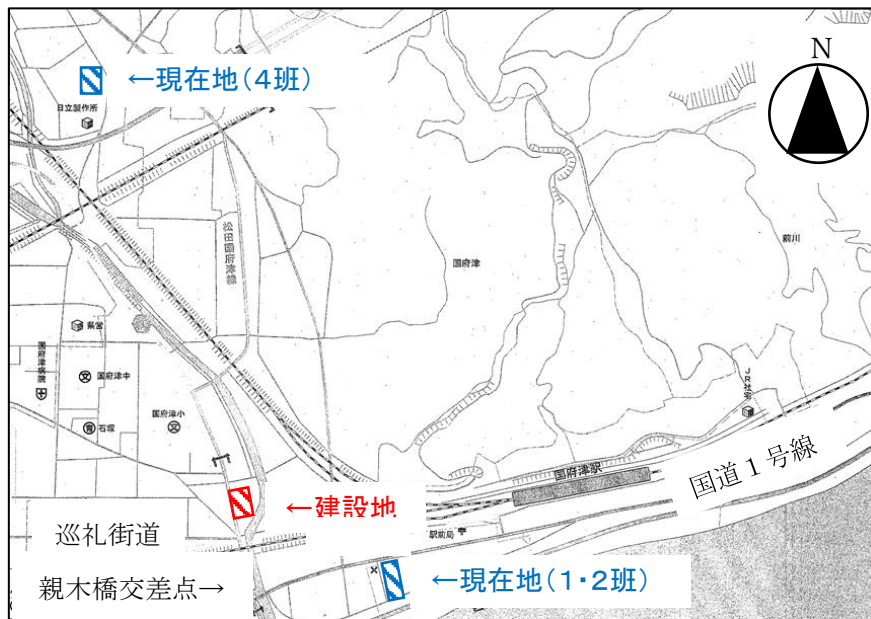
2 予算額

委託料 10,960 千円 建築設計

3 スケジュール

令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
5 月～・建築設計	<ul style="list-style-type: none">・埋蔵文化財発掘調査・環境影響調査（事前）・建設工事	<ul style="list-style-type: none">・建設工事・竣工（開所）・環境影響調査（事後）

4 位置図



一般会計 教育費 予算説明資料

(教 育 部)

資 料 名	担当課	頁
ステップアップ調査委託料について	教育指導課	1
支援教育推進事業について（個別支援員増員・小学校 校内支援室支援員配置）		2
物価高騰分保護者負担軽減事業費について	保健給食課	3
小学校水泳授業実施委託料について	教育総務課	4
S T E A M教育導入支援委託料について	教育指導課	5
就学前教育・保育施設再編整備事業について	教育総務課	6
令和6年度(2024年度) 児童・生徒数等見込		7
小中学校児童・生徒数推移		8

ステップアップ調査委託料について

1 目的

個別最適な学びと授業改善を目的に、令和3年度(2021年度)から3年間のモデル校での実証を踏まえ、令和6年度(2024年度)から全小中学校においてステップアップ調査を開始する。

2 事業概要

(1) 調査内容

- ・児童生徒一人ひとりの学力の伸びを経年で把握する。
- ・学力の伸びに関連が大きい要素(非認知能力、学習方法習得状況、学級学年経営状況等)について把握する。

(2) 調査方法

- ・調査対象 : 旧モデル校(6校) 小学4年生～中学2年生
新規実施校(30校) 小学4年生～中学1年生

※中学3年生は成果を活用できる期間が限定されるため調査を実施しない。

※新規実施校の中学2年生は、経年での変化を測定できないため、令和6年度の調査は実施しない。

- ・実施教科等 : 国語、算数・数学及び質問紙
- ・実施方法 : CBT方式(学習用端末を使用したオンラインテスト)
- ・実施時期 : 令和6年5月～6月(指定期間内で各校が実施日を決定)

(3) 調査結果の活用方法

学年学級別や個人別のデータを抽出・整理するための分析システムを使用し、調査結果を確実に個々の指導や授業改善に活用できるようにする。

3 予算額

8,035千円(学力調査委託料及び学力調査分析システム使用料)

支援教育推進事業について（個別支援員増員・小学校校内支援室支援員配置）

1 目的

教育上の配慮を要する児童生徒に対し適切な支援・指導を行う体制を整備するため、令和6年度（2024年度）は、個別支援員5人及び看護師1人を増員するほか、新たに小学校2校に校内支援室支援員各1人を配置する。

2 事業概要

令和6年度人員配置	対象学級	業務内容
個別支援員（継続） 203人 個別支援員（新規） 5人	特別支援学級 通常学級	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学級在籍児童生徒の対応 交流学习で通常学級での学習に参加する児童生徒の付添 通常学級に在籍する支援を要する児童生徒への対応 30人以上の学級のある学年（小学校1、2年生）への対応
個別支援員（看護師・継続） 2人 個別支援員（看護師・新規） 1人 巡回看護師 1人	特別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援員（看護師）：医療的ケアを要する児童生徒への個別対応 巡回看護師：各校への巡回による教員の相談対応及び助言、医療的ケア・見守り
小学校校内支援室支援員（新規） 2人	通常学級 特別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> 教室以外の居場所が必要な児童等への学習支援等 不登校傾向の児童への個別対応

3 予算額

359,289千円（会計年度任用職員人件費）

4 財源

教育支援体制整備事業費補助金（国1/3・看護師配置経費分）

物価高騰分保護者負担軽減事業費について

1 事業概要

学校給食法により学校給食材料費は保護者負担が原則であるが、物価高騰下の社会情勢を踏まえ、令和5年度(2023年度)は学校給食材料費の増加分の補てんを行い、学校給食費を据え置くこととした。引き続き物価上昇が続く中、令和6年度(2024年度)においても保護者の負担を増やすことなく、児童生徒の心身の健全な発達のため、安全・安心で栄養バランスや量を保った給食を安定的に提供していくため、更なる物価高騰による1食単価の見直しを行った上で本事業を継続する。

2 保護者負担軽減額

学校給食材料費 1 食単価

	保護者負担相当額	令和5年度		令和6年度	
		令和5年度 1食単価	保護者負担に 対する補てん額 (1食単価差額/ 年間差額)	令和6年度 1食単価	保護者負担に 対する補てん額 (1食単価差額/ 年間差額)
小学校 (25校)	257円	276円	19円 / 3,496円	294円	37円 / 6,808円
中学校 (11校)	307円	342円	35円 / 6,265円	364円	57円 / 10,203円
幼稚園 (1園)	230円	233円	3円 / 507円	258円	28円 / 4,732円

3 予算額

物価高騰分保護者負担軽減事業費 賄材料費 100,310千円

(内訳 小学校 57,187千円、中学校 43,075千円、幼稚園 48千円)

4 財源

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(国)

小学校水泳授業実施委託料について

1 経緯・趣旨

新しい学校づくり推進事業の一環として、民間スイミングスクールでの水泳授業を試験的に導入し、令和4年度(2022年度)は1校(新玉小)、令和5年度(2023年度)は4校(新玉小・桜井小・片浦小・曾我小)で実施し、水泳授業及び学校プールのあり方検討を進めている。

令和6年度(2024年度)は、民間スイミングスクールでの水泳授業実施に加えて、三の丸小学校を拠点校とし、コーチ派遣による水泳授業を試験的に実施する。

2 事業概要

(1) 民間スイミングスクールでの水泳授業

対象校	実施体制	指導体制	実施回数	移動手段
桜井小	7グループ(各学年+支援級)	指導員5~7名	各グループ 4回	バス
曾我小	2グループ(3学年×2)			
報徳小	7グループ(各学年+支援級)			

(2) 三の丸小学校での水泳授業(コーチ派遣等)

対象校	実施体制	指導体制	実施回数	移動手段
三の丸小	7グループ(各学年+支援級)	指導員4名 +教職員	各グループ 4回	バス
新玉小	3グループ(2学年×3)			
片浦小	2グループ(3学年×2)			

3 スケジュール

令和6年4月まで 学校・事業者と詳細協議

令和6年5月以降 水泳授業開始

STEAM教育導入支援委託料について

1 目的

生徒が身近な地域の諸問題と出会い、その問題の解決のため、各教科での学びを統合的に働かせ探究的・創造的な活動を行うことにより、より良い社会を実現しようとする資質・能力を育成するため、小田原版STEAM教育を実施する。

2 事業概要

令和4年度(2022年度)に研究した内容に基づき、令和5年度(2023年度)にモデル校及び協力校において、事業者による支援を受け、生徒の探究のプロセスの獲得・地域理解・社会参画力・郷土愛の高まり等の効果が確認できたことから、令和6年度においては導入支援対象校を拡大して取組を進める。

3 委託内容

項目	対象	主な内容
① 教員研修	全中学校の教員 (令和5年度 実施校を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒主体の学びを引き出す指導法の習得 ・グループワークを通じた探究的な学びの良さの体験
② 授業導入支援	中学校5校	<ul style="list-style-type: none"> ・授業における生徒の学習状況の把握及び状況に応じた指導・助言 ・授業プログラム提案 ・地元企業等との外部連携支援 ・教材作成支援

4 スケジュール

令和5年度	モデル校1校及び協力校2校で導入支援実施
令和6年度	教員研修 : 全中学校の教員 授業導入支援 : 中学校5校 (城山中は授業プログラム提案のみ)
令和7年度	授業導入支援 : 中学校6校 (導入支援未実施校)
令和8年度	全中学校で「小田原版STEAM教育」実施 授業導入支援中、外部連携支援等は継続的に実施

就学前教育・保育施設再編整備事業について

1 目的

下中幼稚園敷地を計画地とする橘地域認定こども園の整備に伴い、隣接する下中
小学校に下中幼稚園を移転し、令和6年(2024年)9月から令和8年度(2026年度)に
認定こども園が開設するまでの間、幼稚園を運営するため、下中小学校2階の多目
的室を教室に改修する。これにあわせ、下中幼稚園の不用品等撤去、園庭整備のほ
か教育環境を整備する。

2 事業概要

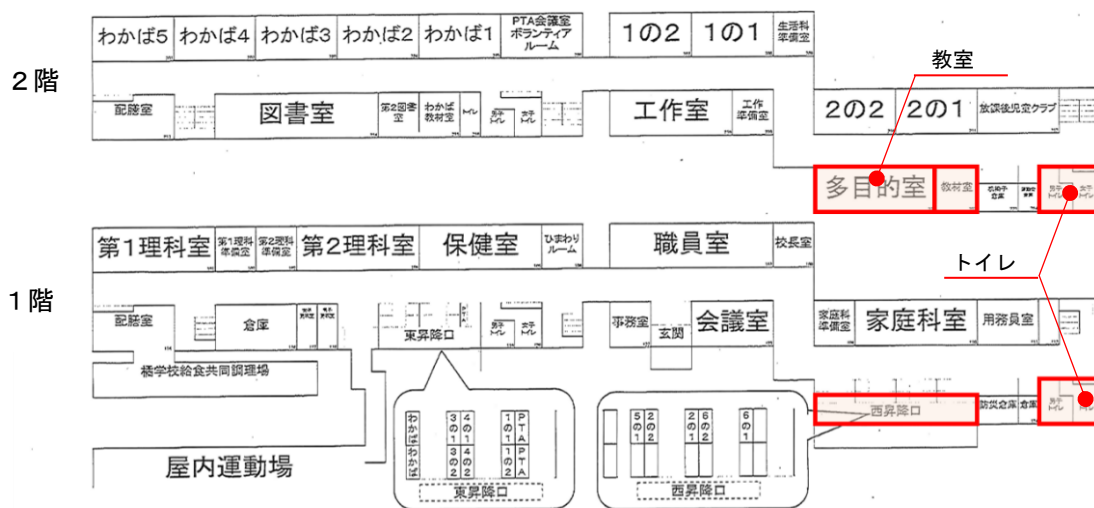
- ・ 下中幼稚園：不用品撤去、倉庫・遊具移設等
- ・ 下中小学校：仮設園庭整備、教室環境の整備、WEB回線等設置

3 予算額

3,336千円(需用費、役務費、委託料、工事請負費)

4 スケジュール

下中幼稚園移転に係る下中小学校の改修については、令和5年(2023年)3月補正
予算に計上し、令和6年度夏季休業中に工事を実施するとともに、引越作業を行う。



令和6年度(2024年度)児童・生徒数等見込

令和6年2月1日現在

小学校

No	学校名	総数		1年		2年		3年		4年		5年		6年							
		児童数	特 学級数	児童数	特 学級数	児童数	特 学級数	児童数	特 学級数	児童数	特 学級数	児童数	特 学級数	児童数	特 学級数						
1	三の丸	634	39	28	8	90	3	3	124	17	4	98	2	3	99	3	3	115	8	4	
2	新玉	142	11	8	2	20	0	1	28	3	1	24	4	1	28	3	1	28	2	1	
3	足柄	425	25	18	4	67	3	2	73	5	2	62	6	2	79	3	3	78	4	3	
4	4号	488	40	22	6	85	7	3	90	10	3	85	5	3	67	5	2	87	4	3	
5	大舞	139	8	9	3	20	2	1	24	2	1	19	1	1	28	1	1	31	1	1	
6	早川	135	14	9	3	21	2	1	18	1	1	24	3	1	24	3	1	26	3	1	
7	山王	189	27	11	4	40	4	2	33	4	1	32	6	1	30	6	1	31	4	1	
8	久野	247	9	14	3	40	2	2	43	1	2	47	0	2	41	3	2	40	2	2	
9	富水	491	45	25	9	72	8	2	83	7	3	87	5	3	94	6	3	75	12	2	
10	町田	276	15	14	2	51	2	2	46	2	2	43	3	2	41	4	2	47	1	2	
11	下府中	306	28	16	4	48	6	2	45	3	2	54	7	2	54	1	2	57	6	2	
12	桜井	437	38	21	8	72	3	2	70	11	2	74	6	2	72	6	2	80	9	3	
13	千代	530	29	23	5	89	3	3	89	8	3	104	3	3	87	6	3	85	5	3	
14	下管我	151	12	8	2	21	2	1	24	1	1	26	3	1	27	3	1	27	3	1	
15	国府津	473	23	20	4	83	6	3	59	3	2	74	2	3	68	2	2	96	4	3	
16	酒匂	321	22	17	5	55	6	2	45	2	2	61	4	2	47	3	2	57	3	2	
17	片浦	82	3	8	2	15	0	1	15	2	1	13	1	1	14	0	1	14	0	1	
18	曾我	74	7	9	3	12	3	1	7	0	1	12	2	1	12	1	1	20	0	1	
19	箕富水	418	30	19	5	78	6	3	57	3	2	73	7	2	68	4	2	81	5	3	
20	前羽	116	7	8	2	17	1	1	16	2	1	20	1	1	23	1	1	21	0	1	
21	下中	253	19	14	4	36	0	1	42	3	2	48	4	2	50	5	2	36	2	1	
22	矢作	548	33	23	5	103	6	3	96	6	3	90	3	3	93	5	3	87	5	3	
23	報徳	330	15	14	2	55	3	2	60	3	2	48	3	2	52	2	2	60	3	2	
24	豊川	572	30	24	6	84	7	3	99	8	3	88	4	3	103	3	3	110	5	3	
25	富士見	441	41	19	6	77	2	2	74	9	2	74	5	2	70	8	2	81	10	3	
計		8,218	570	401	107	1,351	87	49	1,294	102	48	1,395	92	49	1,375	84	48	1,470	101	52	
参考(R5.5.1)		8,350	537	396	104																

中学校

No	学校名	総数		1年		2年		3年			
		生徒数	特 学級数	生徒数	特 学級数	生徒数	特 学級数	生徒数	特 学級数		
1	城山	372	11	14	3	141	4	4	130	4	4
2	白鷺	262	10	11	2	81	3	3	93	4	3
3	白山	537	24	21	6	186	13	5	185	2	5
4	城南	157	6	8	2	69	2	2	41	0	2
5	鶴宮	582	32	21	5	189	10	5	209	9	6
6	千代	546	22	20	5	178	10	5	187	7	5
7	国府津	253	6	12	3	83	2	3	84	2	3
8	酒匂	493	24	16	5	132	7	4	145	8	4
9	泉	403	34	19	6	148	10	4	179	12	5
10	橋	221	20	9	3	70	8	2	76	7	4
11	城北	397	17	17	5	135	5	4	133	7	4
計		4,223	206	168	45	1,412	74	41	1,367	74	40
参考(R5.5.1)		4,221	186	163	41						

幼稚園

No	園名	総数		4歳児		5歳児		定員
		園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	
1	酒匂	54	2	28	1	26	1	210
2	東富水	25	2	13	1	12	1	140
3	下羽	14	1	8	1	6	1	70
4	前中	36	2	11	1	25	1	140
5	矢作	19	1	12	1	7	1	70
6	報徳	148	8	72	5	76	3	770
計		154	9	78	6	140	3	770

※下中幼稚園と報徳幼稚園は複式学級

・小中学校各表の「特」は、特別支援学級です。
 ・特別支援学級の児童生徒数及び学級数は、内数です。
 ・小中学校及び幼稚園各表の「参考」は、学校基本調査 (R5.5.1) の数値です。

小中学校児童・生徒数推移

令和6年2月1日現在

No	学校名 (普通教育)	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度								
		児童数		児童数		児童数		児童数		児童数		児童数		児童数		児童数								
		うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数							
1	三の丸	25	33	24	6	645	38	25	7	634	39	28	8	564	17	552	17	458	15	413	14			
2	新玉	8	157	12	8	141	11	8	2	142	11	8	2	138	6	134	6	127	6	134	6			
3	足柄	19	431	28	19	437	29	18	4	425	25	18	4	392	13	378	12	345	12	329	12			
4	三好	23	477	27	19	4	502	36	22	6	488	40	22	6	466	16	477	16	447	16	420	15		
5	大窪	11	174	8	10	3	162	6	10	3	139	8	9	3	136	6	122	6	119	6	115	6		
6	早川	8	141	7	8	2	137	12	8	2	135	14	9	3	119	6	110	6	96	6	85	6		
7	山王	10	181	20	4	183	24	10	4	189	27	11	4	183	7	177	7	146	7	139	7			
8	久野	12	259	9	14	4	245	9	13	3	247	9	14	3	246	11	242	11	226	11	216	10		
9	富水	26	545	44	24	7	512	47	26	9	491	45	25	9	490	17	472	17	464	17	479	17		
10	下田	14	267	10	13	2	263	15	14	3	276	15	14	2	270	12	276	12	265	12	260	12		
11	下府中	17	318	24	16	4	308	22	16	4	306	28	16	4	301	12	298	12	299	12	303	12		
12	板井	21	468	31	21	6	455	37	22	8	437	38	21	8	415	12	404	12	383	13	370	13		
13	千代	23	527	26	21	4	540	29	23	5	530	29	23	5	511	18	511	18	494	18	472	17		
14	下菅我	9	166	13	9	3	157	15	9	3	151	12	8	2	130	6	112	6	90	6	80	6		
15	国府津	19	506	16	20	3	479	19	19	3	473	23	20	4	430	15	424	15	389	14	374	13		
16	酒匂	16	328	21	17	5	318	21	16	4	321	22	17	5	314	12	324	12	299	12	301	12		
17	片浦	8	84	4	8	2	82	4	8	2	82	3	8	2	83	6	84	6	86	6	90	6		
18	真我	8	90	7	8	2	77	5	7	5	74	7	9	3	62	6	62	6	57	6	54	6		
19	眞雲水	17	421	26	18	4	403	28	17	4	418	30	19	5	383	13	375	13	359	13	367	13		
20	前羽	8	125	10	8	2	124	7	8	2	116	7	8	2	113	6	110	6	98	6	94	6		
21	下中	16	281	25	15	4	268	24	16	5	253	19	14	4	247	10	223	9	198	8	188	7		
22	矢作	22	532	29	21	4	528	31	22	5	548	33	23	5	555	18	529	17	521	17	504	17		
23	報徳	14	331	10	14	2	329	9	14	2	330	15	14	2	325	12	340	12	342	12	330	12		
24	豊川	24	595	18	22	4	598	24	24	6	572	30	24	6	519	17	497	17	484	17	458	16		
25	富士見	19	459	32	20	6	457	35	20	6	441	41	19	6	438	13	441	14	450	15	452	15		
小学校計		397	8,476	490	387	94	8,350	537	396	104	8,218	570	401	107	7,830	287	7,681	286	7,395	284	7,159	280	6,944	275

中学校

No	学校名 (普通教育)	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度								
		生徒数		生徒数		生徒数		生徒数		生徒数		生徒数		生徒数		生徒数								
		うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数	うち特支	学級数							
1	城山	12	323	9	12	2	320	9	12	3	380	11	396	11	368	10	362	10	367	11				
2	白鷺	12	298	15	12	3	286	11	11	2	266	9	269	9	276	9	275	9	266	9				
3	白山	20	557	14	18	3	539	18	20	5	537	24	21	6	530	15	529	15	510	15	508	15		
4	城南	8	162	6	7	2	149	7	8	2	157	6	8	2	170	6	171	6	148	6	138	6		
5	幡宮	19	579	13	17	2	573	25	20	4	567	32	21	5	567	15	572	15	547	15	525	15		
6	千代	20	533	20	18	3	530	22	20	5	546	22	20	5	528	15	518	15	509	15	485	14		
7	国府津	12	267	11	12	3	257	9	12	3	253	6	12	3	263	9	243	8	252	8	231	7		
8	酒匂	15	439	17	16	4	433	19	15	4	403	24	16	5	390	11	374	11	369	11	349	10		
9	泉	20	502	28	19	6	506	32	19	6	493	34	19	6	477	13	454	12	459	12	440	12		
10	橋	9	236	14	10	3	223	19	9	3	221	20	9	3	198	6	191	6	184	6	185	6		
11	城北	17	420	10	16	4	405	15	17	5	397	17	17	5	402	12	388	11	372	10	355	9		
中学校計		164	4,316	157	157	35	4,221	186	163	41	4,223	206	168	45	4,171	122	4,105	119	4,010	117	3,866	113	3,787	112
総計		561	12,792	647	544	129	12,571	723	559	145	12,441	776	569	152	12,001	409	11,786	405	11,495	401	11,025	393	10,731	387

注：・保育教室数は、公立学校施設整備台帳によりります。
・令和4年度及び令和5年度の各数値は、各年度5月1日時点の数値(特別支援学級の児童・生徒数及び学級数は、内数)です。
・令和6年度以降の児童生徒数及び学級数は、令和6年2月1日時点の児童生徒数推計資料や、学年進捗の状況等を基にした試算です。
・小中学校の令和6年度以降の学級数は、全学年35人学級とした試算です。
・令和6年度以降の学級数は特別支援学級を含みません。

一般会計 教育費 予算説明資料

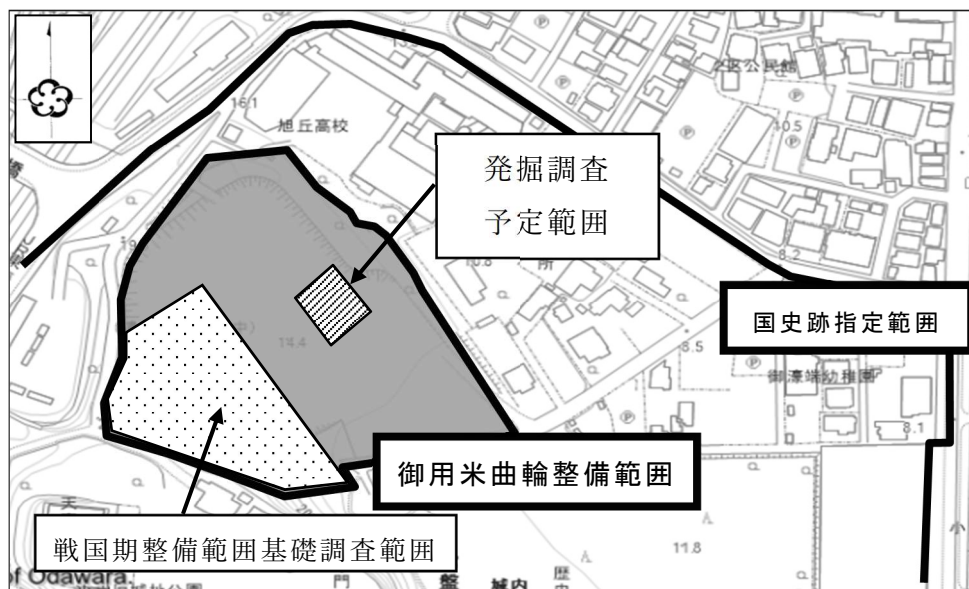
(文化 部)

資 料 名	担当課	頁
御用米曲輪整備事業について	文化財課	1
江戸期天守調査研究委託料について		2
香林寺山西擁壁保全対策工事実施設計等委託料について		3
史跡等用地取得事業（城内）について		4
史跡等用地取得事業（谷津）について		5
史跡石垣山保全対策事業について		6
旧保健福祉事務所跡地活用事業について	図書館	7
松永記念館井戸掘削事前調査委託料について	生涯学習課	9
尊徳記念館軒天等改修工事請負費について		10
ジュニアアスリート支援事業費について	スポーツ課	11
小田原アリーナメインアリーナブラインド改修委託料について		12
小田原アリーナ照明LED化事業費について		14

御用米曲輪整備事業について

1 事業概要

文化庁及び史跡小田原城跡調査・整備委員会の指導を受けながら、発掘調査、基礎調査等を行い、御用米曲輪の整備を図る。



2 事業計画

年 度	事業内容
～ R 5 (2023)	発掘調査 戦国期～江戸期整備基本設計 江戸期整備実施設計 修景整備工事、工事監理業務 等
R 6 (2024)	発掘調査 環境調査 戦国期整備範囲基礎調査 等
R 7～ (2025)	整備基本設計・整備実施設計 修景整備工事 工事監理業務、整備報告書作成 等

江戸期天守調査研究委託料について

1 目的

将来的な小田原城天守閣の整備に備えるため、調査研究を進める。

2 事業概要

江戸時代の天守の姿について調査研究を進めるため、県立歴史博物館で常設展示されている小田原城天守模型（以下「東博模型」）の調査を、県立歴史博物館の設備改修に伴う休館期間に行う。

また、構造技法調査等も行う。

3 調査項目

- (1) 東博模型の実測調査
- (2) 小田原城三重天守引図に描かれた構造技法調査
- (3) 小田原城天守が描かれた城絵図等の調査

4 事業内訳

委託料 江戸期天守等調査業務
東博模型移動業務

香林寺山西擁壁保全対策工事実施設計等委託料について

1 目的

史跡小田原城跡香林寺山西に所在する鉄骨工作物を撤去し、擁壁保全工事を行うことで史跡の保護を図る。

2 事業概要

板橋字香林寺 881-1 他に所在する鉄骨工作物について、若干傾きが認められることから、撤去する。また、鉄骨工作物が擁壁の役目を果たしていることから、撤去後に擁壁の保全をするための実施設計を行う。

3 位置図



4 スケジュール

令和6年度（2024年度）	実施設計
令和7年度（2025年度）	擁壁保全対策工事

史跡等用地取得事業（城内）について

1 目的

史跡小田原城跡の保存・整備を進めるため、民有地を公有化する。

2 取得予定地概要

場 所：城内（史跡小田原城跡）

所 有 者：個人

地 番：城内 54 番 6

地 目：宅地

面 積：（実測面積）134.77 m² （登記面積）138.46 m²

補償物件：建物補償

3 財 源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（国 8 / 10）

指定文化財保存修理等補助金（県 1 / 10）

4 位置図



史跡等用地取得事業（谷津）について

1 目的

史跡小田原城跡の保存・整備を進めるため、民有地を公有化する。

2 取得予定地概要

場 所：谷津（史跡小田原城跡）

所 有 者：個人

地 番：谷津字城下 227 番 39、227 番 58

地 目：山林

面 積：（実測面積）122.35 m² （登記面積）115 m²

補償物件：建物補償

3 財 源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（国 8 / 10）

指定文化財保存修理等補助金（県 1 / 10）

4 位置図



史跡石垣山保全対策事業について

1 目的

史跡石垣山（石垣山一夜城）は、近年石垣の危険な箇所が目立ってきていることから、平成 16・17 年（2004 年・2005 年）に行った測量及び現況調査に基づき、順次危険個所の対策工事を実施する。

2 工事概要

史跡石垣山井戸曲輪の南東角石垣に保全対策工事を実施する。

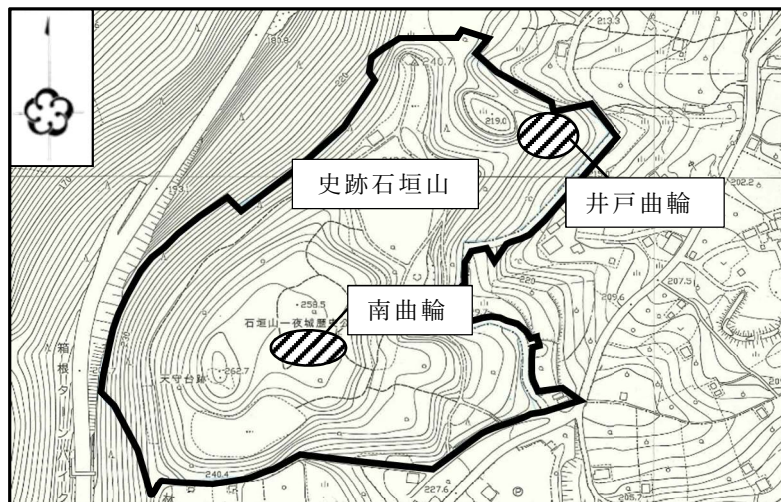
工法は、上半部をワイヤーネット被覆工法としている。なお、下半部については令和 5 年度（2023 年度）に土のう等により支持させる手法の工事を行っている。また、落石があった南曲輪の保全対策工事の実施設計を行う。

3 財源

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（国 1 / 2）

指定文化財保存修理等補助金（県 1 / 6）

4 位置図



旧保健福祉事務所跡地活用事業について

1 事業概要

旧保健福祉事務所跡地は、平成26年（2014年）に神奈川県から文化・生涯学習用地として取得したが、令和6年度（2024年）に公共用地先行取得事業特別会計における元金の償還期限を迎えることから、一般会計で買い戻しを行う。

なお、整備内容については、総合計画第2期実行計画の検討過程の中で具現化していく。

2 予算額

209,480 千円 施設管理委託料及び用地購入費

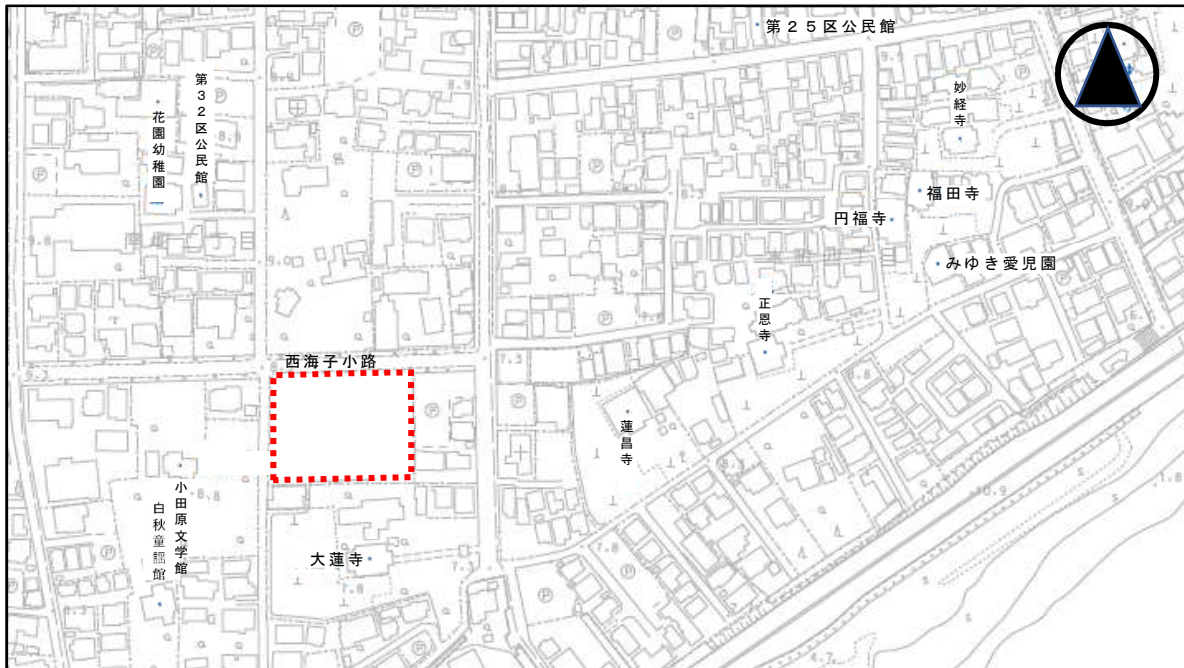
3 所在地

南町二丁目 698 番 1 外

4 面積

3,302.94 m²

5 位置図



松永記念館井戸掘削事前調査委託料について

1 目的

松永記念館の池に給水を行うための深井戸が内部で崩れており、十分な量の給水を行えていないため、深井戸の新設のための事前調査を行う。

2 事業概要

深井戸を新設するため、敷地内において調査用井戸を試験掘削し、水脈等の事前調査を行う。

3 事業内訳

委託料 池給水井戸掘削事前調査等

4 スケジュール

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	● 入札					
		● 調査業務・完了 →				

尊徳記念館軒天等改修工事請負費について

1 目的

尊徳記念館において、軒天の劣化が進んでいる箇所が認められるため、改修工事を実施する。

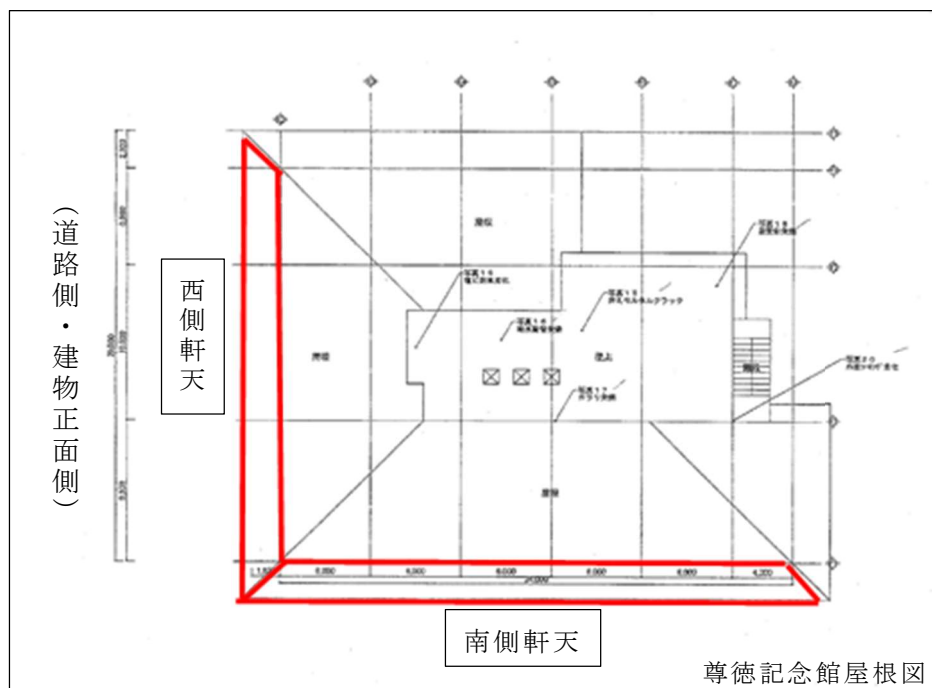
2 事業概要

令和6年度(2024年度)に劣化が進んでいる南・西側を優先して改修し、令和7年度(2025年度)以降に東・北側を改修する。

3 事業内訳

工事請負費 軒天改修、外壁改修等

4 工事箇所



ジュニアアスリート支援事業費について

1 目的

全国大会に出場する小学生及び中学生に対して奨励金を交付することにより、自己の夢や目標にチャレンジできるよう支援するとともに、競技スポーツの振興を図る。

2 事業概要

次の対象者又は対象者が所属する団体に対して、奨励金を交付する。

(1) 市内に住所を有する小学校就学から 15 歳(中学生)までの者

(2) 次のいずれかの条件を満たす全国大会に出場する者

ア 公益財団法人日本スポーツ協会に加盟する競技団体の競技で、16 名(チーム)以上が出場する県大会、関東大会等の地区予選等を経て出場する大会。

イ 公益財団法人日本パラスポーツ協会が主催し、選抜されて出場する大会。

※但し、学校部活動として出場する場合は、対象外とする。

(3) 奨励金は、対象者 1 人につき 5,000 円。団体の場合は、5,000 円に対象者の数を乗じた額とし、上限 50,000 円とする。

3 予算額

500 千円 報償費

内訳 個人 @5,000 円×30 人

団体 @50,000 円×7 団体

小田原アリーナ メインアリーナブラインド改修委託料について

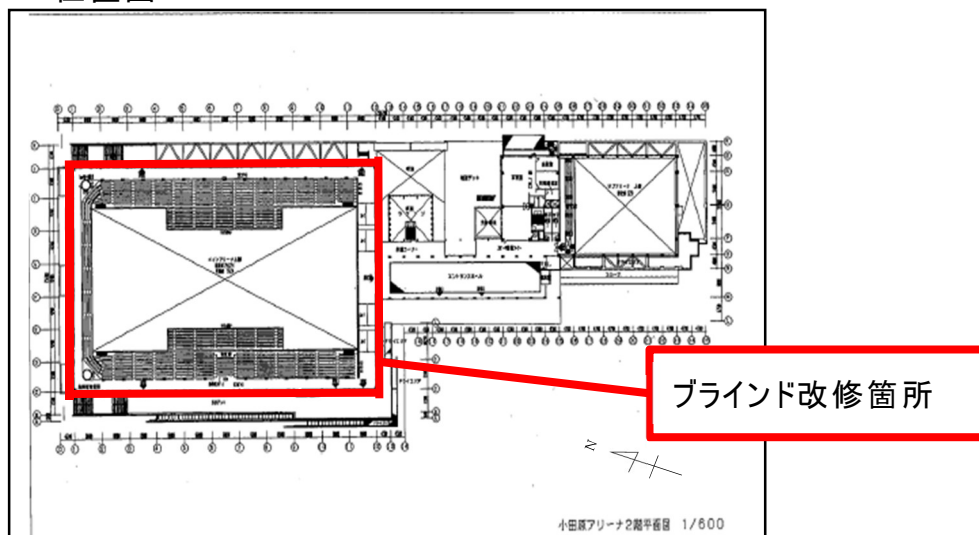
1 目的

メインアリーナのランニングコースに設置されているブラインドを改修する。

2 事業概要

既存ブラインドにおいて、開閉動作に不良が生じているほか、スラット（羽根）が折れ曲がり、遮光に影響を及ぼしていることから改修する。

3 位置図



4 スケジュール

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
仕様調整、執行伺				契約締結	資材調達	既存撤去、新規設置作業						

小田原アリーナ照明LED化事業費について

1 目的

小田原アリーナのメインアリーナの照明をLED化し、CO₂削減、光熱水費削減を図る。

2 事業概要

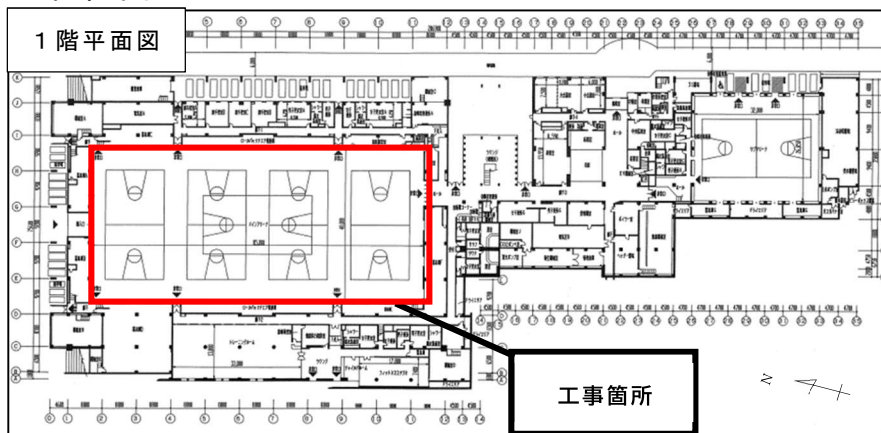
メインアリーナの水銀灯を、5年リース方式でLED照明器具に更新する。

3 財源

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 重点対策加速化事業（国1/2）

※事業者への間接補助

4 位置図



5 スケジュール

R6. 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7.1月	2月	3月
入札等			業者決定	資材調達・協力業者との調整等				LED設置		賃借料支払開始	
→				→				→		→	